



東アジア古典学の方法  
第二十六回

# 中世東アジアとテキスト ——高麗をめぐって

2017年2月17日(金) 14:00~18:00

東京大学 駒場キャンパス 18号館1階 メディアラボ2

趙 恵蘭(梨花女子大学校)

「高麗時代の文人李奎報(イギョボ)の世界観考察」

手島 崇裕(慶熙大学校)

「日本の高麗認識をめぐって—平安時代を中心に」

ディスカッサント: 徳盛誠(東京大学)、韓正美(檀国大学校)

主催: 科研プログラム「東アジア古典学の次世代拠点形成——国際連携による研究と教育の加速」

<http://eacs.c.u-tokyo.ac.jp> (科研ホームページ)

お問い合わせ: [eastasia@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:eastasia@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp)

予約不要・来聴歓迎